

兵 青 協 役 員 各 位
兵 青 協 相 談 役 ・ 顧 問 各 位
兵 青 協 評 議 員 各 位
支 部 青 年 部 会 長 各 位
支 部 事 務 局 長 各 位

(一社)兵庫県トラック協会
青 年 部 協 議 会
会 長 稗 田 健 吾

兵青協「第5回役員会・第4回評議員会合同会議」経過報告

日 時 : 令 和 4 年 3 月 8 日 (火) 15:00~17:00
場 所 : 兵 庫 県 ト ラ ッ ク 総 合 会 館 3 階 中 会 議 室
形 式 : ハイブリッド方式 (会場&ZOOM)
出 席 : 出 席 者 18 名 (会 場 7 名、ZOOM 11 名) ※ 別添 出欠名簿のとおり
[事務局:横井、野夫井]

1. 開会挨拶 稗田会長より挨拶

2. 議 事

- (1) 令和3年度 チャリティ募金の使途について
- (2) 令和3年度 兵青協設立40周年記念式典積立金について

事務局より次のとおり説明。

コロナ禍でブロック事業の中止等があり、例年よりも予算残高が多くなっているが、チャリティ預り金(159,000円)の使途と40周年記念式典積立金の額をどうするか。

※ チャリティ預り金は、チャリティゴルフコンペで179,000円の募金が集まったが、昨年11月に全ト協「社会貢献活動寄付金」へ20,000円送金済み。

【決定事項】

- ・R3年度兵青協設立40周年記念式典積立金は 1,000,000円とする
- ・R3年度チャリティ預り金の残額159,000円は、チャリティ預り金として次年度へ繰り越す。

- (3) 令和4年度 ブロック担当事業について

【決定事項】

- ・来年度も従来どおり輪番制として各ブロック事業を担当する。
- ・各ブロック長が、来年度案をまとめて4月10日までに事務局へ連絡する。
 - 「研 修 事 業」: 会 長 担 当 → 8 月 27 日 開 催 予 定 の 近 畿 ブ ロ ッ ク 大 会 研 修 会 に 充 て る。
 - 「視 察 ・ 交 流 事 業」: 第 3 ブ ロ ッ ク 担 当
 - 「親 睦 事 業」: 第 2 ブ ロ ッ ク 担 当
 - 「チャリティ・ボランティア事業」: 第 1 ブ ロ ッ ク 担 当

(4) 令和4年度 トラックの日イベントについて

事務局より資料に基づき説明の後、次の意見等があった。

資料の企画書案については、令和2年度のイベント企画の際に、他県トラック協会を参考に、もっと大々的にイベントを行いたいというご意見をいただき、その要望に応えるため皆様のご意見等を集約し、プロジェクト会議で取りまとめたものです。

しかしながら、新型コロナウイルスの影響のため、令和2年度・3年度とイベント開催を中止することとなり、今年度は、代替企画としてサンテレビで特別PR番組を制作し、10月8日の夜8時から30分間放送致しました。

番組放送をご覧いただいた方々には、大変ご好評いただきましたが、やはり実際に多種多様なトラック車両に触れていただけるイベントの開催がメインであり、プロジェクト会議において、イベントが開催できるまで、この企画書を踏襲することと致しました。

本日は、この企画書案をご確認いただき、更に良いものにしていただけますよう、ご意見・ご提案等、ご発言をお願いしたい。

【意見等】

- ・昨年開催出来なかったのが今年開催してトラック業界の事を知ってもらいたい。
- ・展示イベント案の一つであるトラックがお出迎え！は迫力がありイベントの目玉になることに期待したい。
- ・人通りが少ない場所なので集客が課題になる。子供参加型イベントをしてはどうか。
- ・周辺には大学が多数あるので、発表の場が少なくなっている大学生はどうか。

【決定事項】

- ・R4年度の企画案として資料(企画書案)どおりとする。
- ・イベント開催となった場合、展示トラック車両の提供など協力すること。
- ・いただいた意見等を3月14日に開催されるプロジェクト会議に反映する。

(5) その他

- ・全ト協青年部会規約の改正について
会長から次のとおり報告・説明

本年2月17日付けで全ト協青年部会規約にブロック長の定年制(50歳まで)が盛り込まれた。兵青協では過去50歳超えのブロック長は出ていないと思うが、大阪の青年部会から反対があったため、KTSとして近畿一同全員一致で反対したが、全ト協で賛成多数で可決された。KTSとしては、全ト協の青年部会長の対応についても納得ができず、新たに抗議文を作って全ト協あて提出することとしている。

- ・KTS活動等について
会長から次のとおり報告・説明

[KTS「経営者勉強会」・「協賛企業交流会」の開催について]

5月21日 or 5月28日に大阪(会場未定)で、㈱ブリックスを講師に迎えて勉強会を行った後、昨年度に実施した「トラックを探せチャレンジ」の協賛企業(運送業者を除く)との交流会を開催する。3月22日頃にKTSから開催案内が届く予定だが、各府県12名程度の参加動員がかかると思うので参加をお願いする。

3/14現在、5月28日(土) 中国料理「大成閣」(大阪市)で決定した。

[R 4 年度近畿ブロック大会の開催について]

来年度の近畿ブロック大会が、8月27日(土) 和歌山県での開催が決まった。

400名会場だがコロナ対策で200名程度となり、うち青年部会員は全部で150名程度、各府県20~30名程度となる予定なので、参加動員等について協力をお願いします。

・燃料高騰への対応について

会長から次のとおり報告・説明

広島県トラック協会青年部会長から燃料高騰対策としてデモ等何か声をあげるという連絡を受け、私から兵青協執行部へ何かしようとLINEで賛同を募ったが、何か深く企画して実行するというものではなかった。

KTSでは、軽油引取税の部分を求めると協会への交付金に影響がでるため手を付けられないとなっており、青年部として何ができるか親会執行部の方と意見交換してから方向性を決定したいと考えている。

青年部としてトラック協会の活動を援護射撃するのか、または本気で国を変えてやろうとするなら協会の後ろ盾なく、一企業の一人として熱き有志を募って継続して国に対抗していくかである。

KTSでは、近ト協の中川会長あてに集会・デモ行進・シュプレヒコールの敢行、「燃料サーチャージの義務化」と「運送業界に対する補助金の制定」など燃料価格高騰のみに特化して要望書を提出することを予定している。

後日、稗田会長と田正司相談役が、兵ト協の執行部の方と意見交換するが、燃料価格高騰への対応について、思うことがあればこの場でご意見を聴いておきたい。

【意見等】

- ・着地点・方向性を決めたくえで行動しないと行動が無駄になってしまうことがあるので、まずはそこからではないか。
- ・とりあえず親会、近畿、色んなところと相談して方向性を設定すべき。
- ・高騰しているのは原油だけではなく、他業種からすると今まで原油が安かった時に儲かってきたでしょうといわれる。運送会社(原油)だけが安くなるのか分からない。ウクライナ・ロシア戦争が高騰の原因でもあり、原油を下げるよりは戦争を早く終わらせれば元に戻るのではないか。
- ・足並みを揃えてしないと荷主等から圧力を受けることもあると思う。
- ・トラックの日イベントなどで一般へ訴えるのも効果的。
- ・この件については、OBの意見を参考にしたいと思っているので、ざっくりとした動きなど取りまとめたものがあれば説明しやすい。
- ・私たちの行動が誰かの目(SNSなど)に止まる事で効果的に働くのではないか。
- ・本来は、国へ云々を伝える前に、荷主に運賃を上げてもらうのが本筋であり、そこへの働き方としては標準的運賃が示されており、ベースのリッター100円を超える部分はサーチャージを交渉したがダメだったという結果がないと交渉は始まらないと思う。着地点をしっかり決めないと持って行きようがない。

【決定事項】

- ・各支部で親会へ青年部の動きを伝えてもらい意見交換のうえ、その結果を会長へ報告する。
- ・会長は、本日の意見を集約のうえ後日親会と意見交換することとし、活動の初動については会長に任せることとなった。

・ICTを活用したトラック営業所等業務の非接触・リモート化に関する実証調査について

事務局よりアンケート調査の協力を依頼。

国交省より全ト協青年部会を通じて、全国の青年部会あてにWEB回答方式のアンケート調査の依頼があり、3月3日(木)付け、兵青協メンバー全員と支部事務局あてにFAXにて展開したのでアンケート調査への協力をお願いします。

・令和4年度 第1回役員会の開催について

【決定事項】 令和4年4月20日(水) 15時00分
兵庫県トラック総合会館3階会議室

・令和4年度 第1回評議員会(総会)の開催について

【決定事項】 R4年度第1回 役員会にて日時・場所等決定する。

以上

